

女子中高生のための 第4回 グローバル講演会 ーサイエンスから世界へー

日本だけでなく、世界に目を向けてみます。教育制度は世界共通ではありません。海外での学びの事情を知ることで、小さな端末の画面から広い世界を体感してみましょ。その中には、皆さんの将来を考えるヒントが隠されているかもしれません。さらに、理系の研究者がどのようにして世界に通用する研究を行っているのか、百戦錬磨の研究を繰り返している舞台裏を紹介します。

モデレーター

植村 知博

お茶の水女子大学 理学部 生物学科 教授



京都大学大学院生命科学研究所で博士号を取得。その後、理化学研究所、東京大学で植物のオルガネラ研究に従事。ドイツ、フランス、アメリカ等と国際共同研究をおこなっている。



ドイツの教育制度とドイツで働くということー日本との比較ー

磯野 江利香

コンスタンツ大学 生物学科 教授

遠くて近い国ドイツ。ドイツ生まれ日本育ちの私がドイツに留学して日独双方の教育制度を体験し、欧州のさまざまな国の研究者と共同研究をした経験を元に、教育制度の違いや国際交流の私なりの心得をご紹介します。



私が理系研究者を目指すようになったきっかけ

～南アフリカ共和国での学校生活を経て～

伊藤 瑛海

お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所 特任助教

14歳から18歳までの間、南アフリカ共和国の現地校に通いました。戸惑いもありましたが、さまざまなバックグラウンドをもつ同級生達に囲まれ、人生選択に大きな影響を及ぼした出会いがたくさんありました。このような経験をみなさんと共有したいと思います。

日時：2023年7月23日（日）14時30分～16時30分
（講演・質疑応答）※オンライン（Zoom）にて開催

対象：女子中学生・高校生、保護者、教員

主催：お茶の水女子大学理系女性育成啓発研究所

申込み・問い合わせ先

申込フォーム

<https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/stem/20230723>
から、7/20(木)までにお申し込みください。



要申込

お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所

E-mail: ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650

